

葛城市公共バス等の再編に向けた進捗報告

1. 前回協議会以降の動き

前回の地域公共交通活性化協議会において、環状線バス、ミニバス、予約型乗合タクシーの運行内容の見直しに向けた検討を進めることについて承認を得たため、予約型乗合タクシーのE. 笹堂・薑ルート及びF. 笛吹・梅室ルートの利便性向上に資する施策を、交通事業者と連携して検討しているところである。

現在検討している予約型乗合タクシーの利便性向上施策は、ルートの延伸、バス停の追加、ダイヤの増便もしくはダイヤの見直しである。この施策案の実現可能性等について交通事業者と調整しつつ、並行して利用者へのアンケート調査を実施しているところである。

現時点において、予約型乗合タクシーの交通事業者との協議が調っていないため、次年度も継続して、公共バス等の再編に向けた検討・調整等を進めていく予定である。

現在検討中の施策

- ・ルートの延伸やバス停の追加：近鉄忍海駅への乗り入れ、スーパーの最寄りバス停への運行等
 - ・ダイヤの増便や見直し：朝9時台の運行、10～17時台での増便等
- ※上記の中から、交通事業者と協議の上、運行可能な内容のみ実施する予定。

2. 今後の予定

- ・ 令和5年4～6月頃：交通事業者との調整、利用者アンケート調査の取りまとめ等
- ・ 令和5年6月頃：予約型乗合タクシーの新たな運行案の提示・協議（本協議会において、実証運行計画案を協議）
- ・ 令和5年8月頃：奈良運輸支局への新たな運行内容の申請（運行計画変更事前届出書）
- ・ 令和5年10月頃：予約型乗合タクシーの新ルート・ダイヤでの運行開始（実証運行開始）

参考：前回協議会で提示した見直し検討方針案

ルート名	維持指標 による評価	利用が特に 少ないバス 停の有無	利用が特に 少ないダイ ヤの有無	見直し検討方針
環状線 ルート (外回り)	—	● 1箇所	—	● 利用実態等に応じて、利便性向上に資する施策を検討
環状線 ルート (内回り)	—	● 1箇所	—	● (同上)
A. 當麻 ルート	● 利用× ● 経費×	—	● 4便目	● コロナ禍を鑑み、今年度の運行見直しは実施しない ● ただし、利用実態の分析や関係者との連携等は、引き続き実施する
B. 長尾・ 足田ルート	● 利用× ● 経費×	● 1箇所	—	● コロナ禍を鑑み、今年度の運行見直しは実施しない ● ただし、利用実態の分析や関係者との連携等は、引き続き実施する
D. 寺口 ルート	● 利用× ● 経費×	● 4箇所	● 3便目	● コロナ禍を鑑み、今年度の運行見直しは実施しない ● ただし、利用実態や地域のニーズ等は、引き続き収集・分析する ● 利用実態やニーズ等を参考に、ダイヤ等の見直しの方法や、抜本的な見直し方法についての研究を開始する
E. 笛堂・ 薑ルート	● 利用× ● 経費×	—	—	● 利用実態等に応じて、利便性向上に資する施策を検討
F. 笛吹・ 梅室ルート	● 利用× ● 経費×	—	—	● 利用実態等に応じて、利便性向上に資する施策を検討